

令和7年9月25日

議会運営委員会会議録

- 1 日 時 令和7年9月25日
開会 10時55分 閉会 11時15分
- 2 場 所 幕別町役場3階委員会室
- 3 出席者 委員長 小田新紀
副委員長 野原恵子
委員 塚本逸彦 内山美穂子 酒井はやみ
荒 貴賀 岡本眞利子 田口廣之
副議長 中橋友子
議長 寺林俊幸
オブザーバー 石川康弘
- 4 傍聴者 山端隆治
大 健太郎（勝毎記者） 藤本理佳（道新記者）
- 5 職務のため出席した議会事務局職員
事務局長 佐藤勝博 課長 岩岡夢貴 係長 渡辺 優
- 6 審査事件及び審査内容(別紙)
 - 1 議員定数及び議員報酬等の見直しについて（第17回）
 - (1) 議員定数及び議員報酬のあり方（素案）について
 - (2) 町民との意見交換会参加者アンケートについて
 - (3) 今後の検討スケジュールについて
 - (4) 次回の委員会の開催日程について
 - (5) その他

議会運営委員会委員長 小田新紀

◇審査内容

1 議員定数及び議員報酬等の見直しについて（第17回）（10：55～11：15）

○委員長（小田新紀） ただ今から、議会運営委員会における議員定数及び議員報酬等の見直しについて第17回の会議を開きます。

議案の1 議員定数及び議員報酬のあり方（素案）についてを議題といたします。

あらかじめ配布しております資料1 素案をご覧ください。

本日の会議におきまして、こちらの素案については決定していきたいと考えております。9月19日に行われました全員協議会で全議員に説明し、意見聴取をさせていただきました。本素案を尊重する旨のご意見をいただいたところであります。本日お諮りする前に委員の皆さんからご意見等改めてございましたらいただきたいと思っておりますがいかがでしょうか。特によろしいでしょうか。

（なしの声あり）

○委員長（小田新紀） それではお諮りいたします。

幕別町議会の議員定数及び議員報酬のあり方素案についてはこのとおり決定することにご意義ありませんか。

（異議なしの声あり）

○委員長（小田新紀） 異議なしと認めます。

それでは、幕別町議会の議員定数及び議員報酬のあり方素案についてはこのとおり決定されました。

次に議案の2 町民との意見交換会参加者アンケートについてを議題といたします。資料2をご覧ください。

町民との意見交換会におきましてはその場でグループワークというような形を含めて町民の皆さんのお考えやご意見を直接幅広く聞き取りたいと思っておりますが、限られた時間であるということであったり、あるいは中々言いづらかったり等々、終わった後に改めて感想やご意見お持ちという方もいるのかなということ、これらを補完するという意味合いで参加者の皆さんに当日アンケートの回答をお願いしたいと考えており、本資料はその際の際の原案を作成したものであります。皆様におかれましては意見交換会の参加者にアンケートをとるということ自体についてお諮りしたいと思っておりますが、皆様からご意見ありましたら、挙手をお願いいたします。

○委員（塚本逸彦） 内容については意見はないですが、グーグルフォームでも入力可能な部分があるので、そちらのほうも用意していただけたらと思っておりますが、いかがでしょうか。

○委員長（小田新紀） ただ今塚本委員より手書きのアンケートのほかにグーグルフォームという形で入力できるものを用意してはいかがかというご提案もありました。

議会事務局長。

○事務局長（佐藤勝博） ご意見をいただきましたので、事務局で準備いたします。

○委員長（小田新紀） では、アンケート並びにグーグルフォームQRコードを含めたアンケートをとらせていただくということはよろしいでしょうか。

それでは、内容についてであります。次回の会議で決定したいと考えております。今皆様にお出ししたばかりですので、内容を吟味していただきまして、ご意見のある場合については10月3日金曜日までに事務局へご連絡いただきまして、次回の会議で決定させていただくというようにさせていただきたいと思っておりますが、ご異議ございませんか

(異議なしの声あり)

○委員長(小田新紀) それではそのようにさせていただきます。

次に議案の3 今後のスケジュールについてを議題といたします。

資料3の2ページをご覧ください。

下段の今後の予定案であります。今後、意見交換会開催前の10月上旬から中旬頃に議会運営委員会又は全員協議会を開催し、意見交換会の準備と確認を行いたいと考えております。

その後、意見交換会を経て10月下旬から11月中旬頃までに議会運営委員会や全員協議会を開催し、町民の意見を反映させた議員定数と議員報酬について、最終案を検討決定。その上で議会から町長への報酬見直しについて検討要請を行うという流れになります。

町長部局ではそれらを受けまして、予算措置を含め、報酬等審議会の設置に加え、報酬の見直しについて審議会への諮問答申を経ることになります。これらを踏まえ来年3月議会に議案提出となるよう進めていく流れを見込んでおります。今後の予定案についてご質問等ある方は挙手をお願いいたします。意見交換会の開催前の参加人数等がわかってまいりますので、それらを受けて議会運営委員会そして全員協議会まで開催するかについてもご審議いただけたらと思います。議会運営委員会については開催するべきだと思いますが、全員協議会はいかがでしょう。

内山委員。

○委員(内山美穂子) 議会運営委員会の開催については、皆さんタイトなスケジュールの中なのでスケジュールの確認とかの内容でしたら、サイボウズでお知らせすればいいと思います。

○委員長(小田新紀) 全員協議会までは開かなくてもというようなご意見かと思いますが、今内山委員おっしゃられたとおりもし全員協議会を開催するとしたら手順とか人数の報告とかこういったグループでやりますというような内容だと思われま。

野原副委員長。

○副委員長(野原恵子) 意見交換会をどのように行っていくのかというのはこれから参加される方によって違ってくると思うのですが、議員がどう対応するかについては議会運営委員会では意見を重ねておりますので、こういうふうにやりましょうというのは想像はつくかと思いますが。議会運営委員会でないメンバーの方たちが町民と意見交換する場合にはどういうふうに対応するのか全員で確認した方がいいと思ったりもしています。そこがイメージがわからないので不安があります。サイボウズでお知らせして払拭されるのであればそれでいいのですが、もし不安があるのだとすれば、やはり全員で対応について意思統一したほうがいいのではないのかという思いもあり、それはどのように考えたらいいのかと思います。

○委員長(小田新紀) 酒井委員。

○委員(酒井はやみ) 今のご意見を伺っていて思ったのですが、あの素案を超える意見を個人的に持っていたとして、その意見をその場で言っているのかとか、それは言わない前提になっているのかな……。あの素案で議会として出すということになったので一致しているということでもいいと思いますが……。こちらからどの程度意見を言っているのか、ずれたりしたら心配だなと思いました。

○委員長(小田新紀) 皆さんどのような受け止め方をしていますか。

暫時休憩いたします。

(暫時休憩)

○委員長（小田新紀） 休憩前に引き続き、再開いたします。

それでは、今後のスケジュールにおきまして、次回議会運営委員会を開催しまして、そこで最終的な運営について決定いたします。そのうえで各議員に共有できるようにしっかりと図っていくということによろしいでしょうか。

それでは、意見交換会が終わった後の日程についてはいかがでしょうか。何か確認することがございましたら挙手をお願いいたします。ひとまずよろしいでしょうか。

(なしの声あり)

では、今後の検討スケジュールについてはこのような流れで進めさせていただきます。

4 次回の委員会の開催日程についてを議題といたします。

今話題に上がりました、意見交換会の開催前の準備の確認等々になります。候補日として10月10日金曜日を提案させていただきたいと思いますが、みなさんのご都合いかがでしょうか。

○委員（岡本眞利子） 午前ですか。午後ですか。

○委員長（小田新紀） どちらでも大丈夫ですが、午前10時でまず提案させていただきます。

岡本委員。

○委員（岡本眞利子） 第2候補はいつですか。

○委員長（小田新紀） 10月10日の午後です。

暫時休憩いたします。

(暫時休憩)

○委員長（小田新紀） 休憩前に引き続き、再開いたします。

次回委員会については10月10日午前10時とさせていただきたいと思います。

5 その他についてであります。

議員の皆さんから何かありますでしょうか。

(なしの声あり)

○委員長（小田新紀） 事務局から何かございませんか。

(ありませんの声あり)

○委員長（小田新紀） 以上をもちまして、本日の案件は終了いたしました。

これをもって、本日の委員会を閉会いたします。

(11 : 15終了)